

答弁書第一五八号

内閣参質一六九第一五八号

平成二十年六月二十日

内閣総理大臣 福田康夫

参議院議長 江田五月殿

参議院議員牧山ひろえ君提出病院の安全に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員牧山ひろえ君提出病院の安全に関する質問に対する答弁書

一及び二について

医療機関において防犯上必要な措置を講ずることは当然のことであり、各医療機関がそれぞれの状況に応じて具体的な措置を講ずべきものであると考える。

厚生労働省としては、その際の参考として、「医療機関における安全管理体制について（院内で発生する乳児連れ去りや盗難等の被害及び職員への暴力被害への取り組みに関して）」（平成十八年九月二十五日付け医政総発第〇九二五〇〇一号厚生労働省医政局総務課長通知）により、医療機関内で発生する乳児連れ去りや盗難等の被害及び職員への暴力被害への取組の事例を示し、医療機関における取組を支援しているところである。

